大泉ジャンクション・目白通りインターチェンジ周辺での計画に関するご意見

～ みなさまからいただいたご意見等(平成18年1月中旬まで)から、場所ごとに整理しました。 ～

凡 例

（場所の説明）
- ○心配や懸念されること。
  - ・計画に関する提案等

意見をいただいた場所

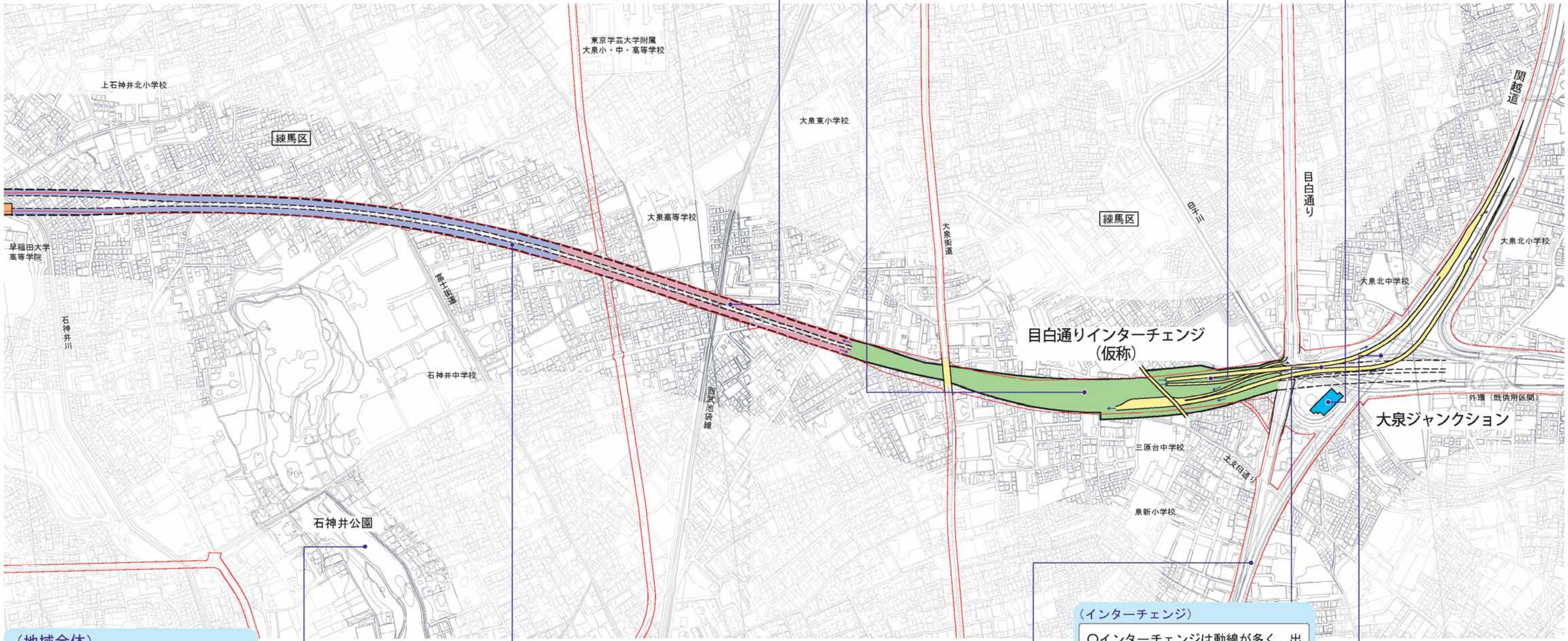
- 外環の地上部の計画範囲
- 外環の地下部の計画範囲（地上部よりも内側となる範囲を除く）
- 地表部の路面
- 地表部のその他の施設
- 換気所
- 現在の都市計画
- 進行方向
- シールドトンネル部（一部若しくは全ての構造が41mより浅い箇所）
- シールドトンネル部（全ての構造が41m以深になる箇所）
- トンネル分合流部（深度区分については注書き参照）

（大深度より浅い地下区間）
- ○大深度に入っていく途中区間での振動・騒音がどの程度になるか心配。

（目白通りインターチェンジ）
- ○関越道練馬出口の混雑を懸念。
  - ・大泉での関越道上り線出口設置
- ○目白通りインターチェンジによる地域の分断や、建物の前面道路が利用できなくならないか心配。

（八の釜憩いの森）
- ○八の釜憩いの森の湧水への影響がないか心配。
  - ・緑地・湧水について代替機能の確保、八の釜復元
  - ・外環ルートの迂回

（換気所）
- ○換気所が大きく、影響を懸念。



（地域全体）
- ○まちづくりを考慮することが必要。
- ○大気汚染、地盤沈下や地域の緑など自然が破壊されないか心配。
  - ・緑の保存
- ○都心に近く緑の多い静かな住宅地の環境が悪くならないか心配。

（石神井公園）
- ○三宝寺池や石神井池の湧水など石神井公園の自然に影響がないか心配。
  - ・トンネル内排水を三宝寺池等に還流

（大深度区間の地上部）
- ○大深度区間の地上部で工事や振動などの影響がないか心配。

（目白通り）
- ○谷原付近の混雑と環境汚染の解決が大事。
  - ・関越道の首都高への接続

（インターチェンジ）
- ○インターチェンジは動線が多く、出入口が混雑しないか心配。
  - ・出入口の分散
- ○インター周辺で広域的な交通を生活道路から排除することが重要。
  - ・買い上げ等の救済
  - ・他ルートの検討
- ○地域の環境への影響の少ない構造であるか懸念。

（大泉ジャンクション）
- ○大泉ジャンクションの混雑緩和が大事。
- ○地上部工事の音や夜間工事が行われないか心配。